

平成27年度第1回ルール委員会議事録

開催日時： 2015年6月20日（土）10：30～16：00

開催場所： 夢の島マリーナ 第1会議室

<出席者>

委員： 増田 開、大村 雅一、前園 昇、松原 次夫、富松 潔、加藤 圭二、
石川 雅之、柴沼 克己、川北 達也、日下部 大蔵、秋元 和子、青山
篤、桜井 常雄、山口 泰正、高野 由美子、渡辺 勝、木内 誠、佐藤
百一、川田 貴章、計19名

顧問委員： 周東 英卿、前田 彰一 計2名

1. <報告>平成27年度事業計画

増田委員長より「平成27年度事業計画（修正案）」を基に、平成27年度JSAF
ルール委員会の活動目的と方針、事業計画、平成27年度事業計画及び小委員会構成
とその業務分担について説明があった。

2. <協議>各小委員会内の分担、推進協議（キックオフミーティング）

*複数アサインの委員のため、3回に分けて実施。

育成、外洋、規定、普及、ジャッジ、アンパイアの各小委員会に分かれて事業計画
と委員の役割分担について協議が行われた。

3. <審議>IU/IJ 推薦委員会メンバー

増田委員長から資料を基に、平成27年度IJ/IU 候補推薦委員会の委員構成について
詳細な説明の後、議場に諮ったところ、原案通り満場一致で承認可決された。

4. <報告>ルール・ブック配付方法検討W/G・第1回目報告

木内委員から2017年1月発行の新ルール・ブックの配付方法について、携帯性、
選手の立場に立ったもの、電子書籍化等について検討を進めている旨の報告があった。

5. <報告>JSAF 理事会報告

前園副委員長からJSAF会員数の増加させる策について検討することの必要性、
2020年東京オリンピック・セーリング競技会場が羽田空港への航空機進入高度の
問題から、若洲沖が断念され江の島での開催が決定された等の報告があった。
大村副委員長から2020年のオリンピックに向けてワールド大会が増える、また、
広報活動として「なでしこ〜」、「さむらい〜」等の名前を募集する検討を行う、
アスリート委員会を立ち上げ、アスリートの要望を吸い上げる検討を行う等の報告が
あった。

6. その他（ケース共有・研究）

クローズホールドの反対タックで帆走中の2艇がすれ違った後、同時にタッキングを
行い、両艇がタッキングを完了してから2秒後にスターボード艇のバウがポート艇の
ミジップにTボーン接触したインシデントが紹介され、規則10、14、15等
についての議論が行われた。

7. その他（国際委員会報告）

柴沼委員から「Sports For Tomorrow!!」の話、外務省のお客様として海外470級の
選手の来日、2020年東京オリンピックに向けて470級ほかの多くのワールド

大会の開催が日本で行われるとの報告があった。

以 上